

助法第一項第二號(一)ノ工事トスルコト
第二 保険スマキ扶助責任ノ範囲ハ左ノ如キモノトスルコト但シ第三號ノ療養ニ必要ナル費用ノ限度ハ政府ヲ定ムルコト
一、遺族扶助料、障害扶助料、打切扶助料
二、療養爲八日以上労働スルコト能ハザル者ニ對スル八日以後ノ休業扶助料
三、療養ニ必要ナル費用十回ヲ超ユル者ニ對スル療養費中十回ヲ超ユル部分
四、前項第一號及第二號ノ扶助料ノ額ハ事業主ガ法令ニ基キ支給スベキ最高額トスルコト
第三 前條第一項第一號ノ打切扶助料、扶助ノ打切ニ付様メ政府ノ承認ヲ受ケタル場合ニ於テ支給スルモノニ限ルコト
第四 第二項第三號ノ療養ノ範囲ハ左ノ如キモノトスルコト
一、診 療
二、薬剤又ハ治療材料ノ支給
三、處置及手術
四、物理的治療
五、病院收容
六、看 護
七、移 送

前項第一號乃至第五號ノ療養ハ政府ノ承認スル場合ヲ除クノ

セラムノ吉ニ武テ定メラレタ保険金額ニ、同項第二號ニ依ルモノニ付テハ保險契約期間内ニ於ケル見込賃銀總額ニ保険料率ニ乘シタル額トスルコト
第一項但書及第二項ノ一年分ノ概算保険料額ハ概算保険料總額ヲ換算し工事期間ノ日數ヲ以テ除シタルモノニ三百六十五ナ
乗シタル額トスルコト
第八 政府前條ニ依リ納付シタル概算保険料チ不當ト認メタルトキ又ハ第五第一項第一號ニ依リ概算保険料チ新付シタル概合ニ同項第二號ノ金額ナテ保険料額トスルコト
第九 第五及第七ノ賃金總額ハ勞働者災害扶助法施行命令癸要
第十 第二及第十三ニ依リ定ムル標準賃金額ニ勞働者使用延人員ノ數ニ乘シタル額トスルコト
第十一 労働者災害扶助法第一條第一項第二號(一)ノ工事ノ保險料率ハ別表ノ通りトスルコト
第十二 保險料付未納額アル場合ニ於テ保險金額が既ニ納付シタル保險料ヲ超ユルトキハ以後保險金ナテ以テ未納保險料ノ

付ハ充當スルコト
第十三 勞働者灾害扶助責任保険法第四條第二項ノ規定ニ依リ扶助ヲ受ケベキ者ニ保険金ヲ支拂フコトヲ得ル場合左ノ場合トスルコト
一、保險金受取人ノ行方不明其ノ他ノ事由ニ依リ扶助ヲ受ケルコトヲ困難トスルトキ
二、扶助ヲ受ケベキ者遙隔ノ地ニアル爲其ノ他ノ事由ニ依リ保險金受取人が扶助ヲ爲スコト難困トスルトキ
第十四 勞働者灾害扶助責任保険法第五條ノ場合ニ於テハ保險料ノ半額ノ限度ニ於テ保險金ヲ支拂フコト
第十五 勞働者灾害扶助責任保険法第六條ノ場合ニ於テハ保險契約期間ヲ以テ週滑期間ヲ除シタルモノナキ保險料ニ乘ステ得ル金額ノ八割ヲ限度トシテ週滑期間中ニ生シタル事故ニ對スル保險金ナキ支拂フコト
第十六 勞働者灾害扶助責任保険法第七條ノ場合ニ於テハ倘失ノ情狀ニ應ジ保險金ノ半額ノ限度ニ於テ支拂フコトヲ得ルコト
第十七 政府ハ事業主ガ扶助ヲ爲ス資力ナキ場合ニ於テハ前三條ニ定ムル限度ヲ超エテ保險金ナキ支拂フコトヲ得ルコト
第十八 勞働者灾害扶助法第一條第一項第一號

(一)ノ工事ノ保險料率